

永田クラブ
経済研究会
消費者問題研究会
厚生労働省記者クラブ
農林水産省記者クラブへ貼り出し

公開

平成22年7月23日
内閣府食品安全委員会事務局

「食品のリスクを考えるワークショップ（岡山県備中地区） — 知ろう防ごう食中毒 —」 の開催のお知らせと参加者募集

食品安全委員会及び岡山県は、食品に関するリスクコミュニケーションの一環として、「食品のリスクを考えるワークショップ（岡山県備中地区）— 知ろう防ごう食中毒—」を、下記の要領で開催します。同時に、参加者の募集を開始します。

夏は戸外でのバーベキューなどの機会が増える季節ですが、高温多湿となるため、食中毒菌が増えやすい時期でもあります。また、食肉等の生食や加熱不足による食中毒の発生が近年増えていきます。

本ワークショップは、生食による食中毒のリスクについて理解を深めることを目的として開催いたします。食品安全委員会が行っている食中毒菌のリスク評価などの情報提供とともに、自分の生活の中で食中毒を減らすためにはどのようなことをすべきか、また、食品の生産、加工、流通などの各段階で食中毒を減らすためにどのような取組を期待するかなどについて、参加者それぞれの立場から意見交換を行っていきます。

どなたでもお申し込みいただけます。日常生活を通じ、食中毒について一緒に考えてみませんか？積極的にグループでの話し合いに参加し、多様な意見を聞いてみたいという方の御応募を心よりお待ちしております。

記

1. 開催日時： 平成22年8月20日（金）12：30～15：00
(12：15から受付開始)
2. 会 場： 倉敷市芸文館 202会議室 【別添地図参照】
(岡山県倉敷市中央1丁目18番1号)
3. 主 催： 内閣府食品安全委員会・岡山県

4. プログラム（予定）

- 1) 開会 2) 話題提供（20～30分） 3) 意見交換（50～60分）
4) グループワーク 5) 閉会

5. 募集人数： 定員45名（うち、若干名公募）（参加費：無料）
（岡山県リスクコミュニケーターが参加します。）

6. 応募方法

参加を御希望の方は、【別添】の参加申込書に必要事項をご記入の上、下記申込先へFAX送信またはハガキ等（別添、参加申込書の記載内容を記入してください）により郵送ください。希望者が多い場合は、抽選となりますので御了承ください。

申込先

ハガキ等送付先： 〒700-8570 岡山県庁保健福祉部生活衛生課内
「食品のリスクを考えるワークショップー知ろう防ごう食中毒ー」 担当：小坂田
FAX送信先： 086-231-1434

申込締切

平成22年8月9日（月）（必着）

参加の可否については、参加証の郵送又はFAXにより御連絡いたします。
受領した「参加証」は、当日、会場受付で御提示ください。

氏名・住所等は、当方から必要に応じて御連絡させていただく場合や会場での参加確認のため、また、どのような立場の方々が御参加されているのかを把握するためにお尋ねしております。

本ワークショップはすべて公開いたします。発言者、参加者の写真及び映像が配信・報道される可能性があることをあらかじめ御了承ください。

また、この模様はビデオ撮影させていただき、将来的に食品安全委員会ホームページに映像を掲載する可能性がありますことをご了承ください。

7. 報道関係者の皆様へ

当該の意見交換会は公開といたします（カメラ撮り可）。取材を希望される場合は、意見交換会当日、受付にて下記の項目をお伝えください。

- ①会社名 ②氏名 ③TVカメラの有無 ④電話番号 ⑤FAX番号
⑥住所 ⑦参加人数

【 問い合わせ先 】

（参加申込について） 岡山県保健福祉部生活衛生課 小坂田
TEL 086-226-7338

（申込以外のすべてについて） 内閣府食品安全委員会事務局勧告広報課 浅見、三浦、中島
TEL 03-6234-1191、1146、1155

食品安全委員会について

食品安全委員会（委員長：小泉 直子（こいずみ なおこ））は、食品中に含まれる農薬や食品添加物などが健康に及ぼす影響を科学的に評価する機関（リスク評価機関）。7名の委員で構成され、14の専門調査会において、200名を超える専門委員の協力により、添加物、農薬、動物用医薬品、化学物質・汚染物質、器具・容器包装、微生物・ウイルス、プリオン、かび毒・自然毒等、遺伝子組換え食品等、新開発食品、肥料・飼料の分野のリスク評価を行っています。

